

---

【1】講習会「君も物理チャレンジを! 2024」参加者募集

【2】科学の甲子園強化トレーニングを実施

【3】物理教育シンポジウム 「探究～物理教育における探究的な学習について考える～」のお知らせ

---

【1】講習会「君も物理チャレンジを! 2024」参加者募集

この講習会は千葉大学先進科学センターが主催で実施するもので、「全国物理コンテスト物理チャレンジ 2024」(<http://www.jp-pho.jp> 参照)への参加を、「物理チャレンジ」の過去問などの学習を通して応援します。令和6年度は下記の通り開催することに決まり、参加者の募集をします。

(1) 開催日・会場 : 令和6年4月27日(土) , 4月28日(日) ・ 千葉市科学館  
5月4日(土・祝), 5月6日(月・休) ・ 千葉大学理学部

(2) 募集期間 : 令和6年3月11日(月) ~ 4月22日(月)

※ 定員に達した時点で募集を停止します

(3) 募集人数 : 26名 (先着順)

詳細は3月11日以降、千葉大学先進科学センターのWEBサイトをご覧ください。

<https://www.cfs.chiba-u.ac.jp/events/challenge/about.html>

【2】科学の甲子園強化トレーニングを実施

第13回科学の甲子園千葉県代表の千葉県立東葛飾高等学校出場チームを対象に、全国大会に向けての強化トレーニングを2月18日(日)に千葉大学理学部1号館, 2号館にて実施しました。

内容は、千葉大学大学院工学研究院の大川祐輔准教授らの指導の下、実技競技③(事前公開競技)に関する浮遊理論の確認、熱気球制作、浮遊実験、データ取得等でした。

参加した出場チームの7人は、令和6年3月15日から茨城県つくば市で開催される全国大会に向けて意欲的に取り組んでいました。

科学の甲子園に関しては次のWEBサイトをご参照ください : <https://koushien.jst.go.jp/koushien/>

【3】物理教育シンポジウム「探究～物理教育における探究的な学習について考える～」のお知らせ

日本物理学会主催の物理教育シンポジウム第14回「探究～物理教育における探究的な学習について考える～」が以下の要領で実施されます。

(1) 概要 : 新学習指導要領(高等学校理科編 理数編)では、生徒自身が実験・観察などを通して科学的に探究し、自然の事物・現象について規則性や関係性を見出すような指導が求められている。しかし、例えば「物理基礎」のように教える内容が決まっている科目で、どのように探究的な学習を実現できるのだろうか。本シンポジウムでは、高校・大学の授業事例を含め、探究的な物理学習の意味と課題点について考える。

(2) 日時 : 令和6年3月17日(日) 13:00~16:35

(3) 場所 : オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

- (4) 定員： 400 名（申込先着順）
- (5) 参加費： 無料（要事前申込）
- (6) 対象：教員や物理教育に携わる方，物理教育・学習に関心のある方  
詳細，申込みは下記の URL をご参照ください。

<https://www.jps.or.jp/public/edsympo/2024edsympo.php>

**【編集後記】**

2月の末から千葉県東方沖で地震活動が相次いだ。断層がゆっくり動く「スロースリップ」がフィリピン海プレートと陸側のプレートの間で発生しているらしい。人的被害は報道されていないようだが、千葉県いすみ市岬町にある「夫婦岩」の一部が崩れてしまった。夫婦岩は海岸に並ぶ大小二つの岩で、写真映えするスポットで映画やCMなどの撮影地としても利用されていた。今回の頻発する地震で、大きい岩のアーチ部分が崩落してしまったのだ。自然現象なのでやむを得ないが残念である。とりあえず、家庭や職場で地震に対しての備えをしておきたいものである。(橋)